

成年年齢引き下げ後の成人を祝う式典の実施について

区では、毎年1月の成人の日に、当該年度に満20歳となる新成人を対象として、地域とのつながりを実感し、式典をひとつの区切りとし、成人の自覚を促す意識啓発などを目的として成人を祝う式典(成人のつどい)を開催している。

民法改正により、令和4年4月から成年年齢が18歳へ引き下げられることを踏まえ、成人を祝う式典の開催に係る対応について、次のとおり報告する。

1 令和5年以降の成人を祝う式典の対象年齢

従来通り、20歳を対象として式典を開催する。

実施の名称は「(仮称)二十歳(はたち)のつどい」を基本として今後検討を進める。

2 アンケート調査の実施

区内高等学校に在学中の生徒及び区ホームページにおいて、成年年齢引き下げ後の成人式の対象年齢について、アンケート調査を実施した。(別紙のとおり)

3 対象年齢決定の考え方

高校生アンケート及びホームページアンケートの結果において、20歳で開催することが望ましいとの回答が最も多く、18歳を対象とした場合、受験や就職等と重なるため、参加者が著しく減少する可能性があり、保護者や本人への社会的・経済的負担が大きくなる可能性がある。また、近隣他区においても、検討中の区を除き、引き続き20歳を対象に式典を実施する。

新成人からも、式典に参加することにより、大人の自覚を実感することができたとの声があった。

以上のことから、引き続き20歳を対象として式典を実施する。

4 今後の予定

令和3年8月 成人を祝う式典の実施に係る対応を区ホームページ等にて公表

令和4年4月 改正民法施行による成年年齢の引き下げ

令和5年1月 「(仮称)二十歳(はたち)のつどい」の実施

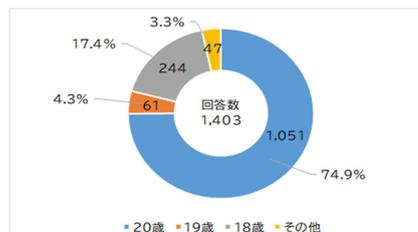
1 高校生に対するアンケート

(1) 実施概要

実施期間	令和3年6月29日（火）から令和3年7月9日（金）まで
アンケート対象	区内高等学校 3校に在学中の生徒 高校2年生及び3年生
回答数	1,403件

(2) 回答結果（成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢）

選択肢	回答数	構成比
20歳	1,051	74.9%
19歳	61	4.3%
18歳	244	17.4%
その他	47	3.3%
合計	1,403	100.0%



(3) 対象年齢の回答に係る主な理由

○「20歳」の選択理由

- ・成人式は20歳で実施するイメージがあるから。
- ・今まで通りの年齢なら混乱が少なそうだから。
- ・区切りが良いと感じるから。
- ・18歳はまだ在学中で受験等の時期と重なり、試験に集中できないから。
- ・18歳で実施すると、未成年による喫煙や飲酒が増えそうだから。
- ・他の学年と同時に成人式を開催して欲しくないから。

○「19歳」の選択理由

- ・成年に達したあと、大人としての自覚を持つため、社会経験を積みたいと思うから。

○「18歳」の選択理由

- ・民法の成年年齢や選挙権が与えられた年齢と合わせるべきだから。
- ・高校卒業と同時に行うことによって、大人の仲間入りをした実感を与えるべき。
- ・18歳で実施することで、責任や自覚を認識することができると思うから。

2 ホームページにおけるアンケート

(1) 実施概要

実施期間	令和3年5月20日（木）から令和3年6月19日（土）まで
回答数	45件

(2) 回答結果（成年年齢引き下げ後に望ましいと思う成人式の対象年齢）

選択肢	回答数	構成比
20歳	33	73.3%
19歳	2	4.4%
18歳	7	15.6%
その他	3	6.7%
合計	45	100.0%

